

平成 29 年 6 月 9 日

会社名 株式会社テンポスバスターズ

代表者名 代表取締役社長 平野 忍

(コード番号: 2751 JASDAQ)

問合せ先

森下 亜美

TEL

03-3736-0319(代表)

連結子会社(キッチンテクノ株式会社)の業績に関するお知らせ

当社連結子会社のキッチンテクノ株式会社(代表取締役社長:平野忍本社:東京都新宿区)は、本日付けで平成29年3月期通期の業績を下記の通りお知らせします。

平成29年3月期 通期決算の業績(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 29 年 3 月期	3, 021	120	122	80
平成 28 年 3 月期	3, 205	99	103	191
増減率	△5. 7%	21. 2%	18.4%	△57.9%

当期におきましては、大手外食チェーン・大手スーパーチェーンへの販売が好調であり、営業利益は増加しましたが、減収減益という結果となりました。

減収の要因としましては、主要顧客である外食チェーン店が新規出店を抑制し、既存店の強化に力を入れる傾向にあり、当社の厨房機器販売の受注件数が減少したことが挙げられます。但し、大手スーパーのプロジェクト(機器の更新工事/ベーカリーの充実/特殊機器の導入による生産コスト改善の提案/衛生管理機器の導入など)に積極的に参加したことと、営業活動の効率化や経費削減策の効果もあり、減収ではあるものの利益を確保できる結果となりました。大手スーパーチェーンにおいては、売上3億28百万円(前年同期比1.0%増) 粗利62百万円(同8.0%減)、大手外食チェーンにおいては、売上5億5百万円(同113.0%増) 粗利6千8百万円(同88.0%増)となっております。

これに加えて、テンポスグループとの連携を活かした提案営業を積極的に行いました。具体的には、差別化商品(圧力寸胴鍋、無煙ロースター等)拡販の為、全国各地でデモンストレーションを行い、テンポス各店舗にて社内教育を実施致しました。これにより引き合いも増え、無煙ロースターの年間売上が27百万円、粗利は14百万円となりました。

以上の取り組みにより、当期の売上高は30億21百万円(前年同期比5.7%減)、営業利益1億20百万円(同21.2%増)、経常利益1億22百万円(同18.4%増)となりました。